



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

鶴丸の言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

「己を彫む」一年に

校長 前田 光久

320名の新入生を迎え、鶴丸の新年度がスタートしました。新入生は、この数週間を高校生活への不安と期待の入り交じった気持ちで過ごしてきたことでしょう。私は入学式で2つお願いをしました。一つは「自律」。甘えを捨て、自身に正面から向き合い、苦しんでも逃げ出さず、常に自分を律すること。もう一つは、「勇氣」。夢の実現に向け、逃げ道をつくらず失敗を恐れず自分を信じて決断する勇氣をもつこと。ちよつと抽象的でイメージしづらかったかもしれませんが、スタートラインに立つ一年生に、この2つを心掛けながら一日でも早く鶴丸生としての自覚をもって毎日過ごしてもらいたい、そんな思いを伝えたいのでした。

一方、年度初め特有の適度な緊張感とある種のワクワク感を味わっている上級生は、新しい級友や先生方との出会いを通して、「今年(こそ)はこんな自分にならなりたい」との思いを強くした人も少なくないでしょう。2、3年生には、始業式で「インド厚」の話をしました。群れをつくらず一頭でひたすら草原を歩く厚の姿。それを目にした仏陀の言葉、「厚の角の如くただ一人歩め」を紹介しました。仏陀のいう厚の角とは、「一人歩みゆく仏教の修行者」を指します。この言葉の意味は、その道を追い求める人は、他の人々からの毀誉褒貶にわずらわされることなく、たった一人であつても自分の信じているところから暮らしていく、そういう生き方が良いということだと思ひます。私たちにとつて、お膳立てされた時間を仲間と一緒に過ごすことは比較的楽なことです。しんどいのは、仲間から離れ、為さねばならないことに一人黙々と励むことではないでしょうか。高校時代に「自分自身としっかり向き合う時間」をもつことはとても大切なことです。将来、社会に出れば、それまでに経験したことのない困難に出会うことも

あります。その困難を乗り越えられるかどうかは、皆さんがその時まででどれだけ自分と向き合ってきたかにかかっていると考えるでしょう。

今、未知のウイルスがもたらす世界規模での転換期を迎えています。先行き不透明な状況の下、私たちはどのようにしてこの禍を乗り越えていけるでしょうか。高校生の皆さんにできること、それは、日々の生活の中で、周りに惑わされず、自分自身の内なる声に耳を傾け、時には己を厳しく律しながら勇氣を携えて前に進むことです。結果は必ず付いてきます。令和3年度が全ての鶴丸生にとって、「己を彫む」一年となることを願っています。

素晴らしい出会いを

一学年主任 岩田 裕児

天気にも恵まれ、無事入学式が行われ、75回生320名が「はろぼろと」に迎えられた。今年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、入学許可の呼名に対しては、音量を抑えた形での返事になった。それでも一人ひとりの返事には強い意志と希望を感じられた。また、いろいろな制限もある中、入学式が粛々と進められたことに大変感謝し、私を含め、学年職員も音楽部による校歌の説明に本校の歴史を再認識し、気持ち新たに努力する所存である。4月、5月は環境も変化する上に行事も盛りだくさん、さらに部活動も考えると大変忙しすぎる時期ではあるが、まずは鶴丸高校のリズムに体を慣れさせてほしいと思っている。

先日、男子ゴルフのメジャー大会マスターズ・トーナメントで松山英樹選手が日本人初の優勝を成し遂げた。いろいろな勝因が記事に書かれていたが、私の目に留まったのが2つあった。1つは、根っからの練習の虫だということである。結果を出す人の共通点である。不安なく翌日を迎えるため、試合期間中は毎日、プレー後に練習場に直行し、日没まで打ち続ける。「才能は有限、努力は無限」と学生時代に自室に掲げ、愚直なまでに貫いた。結果を出すに

は、結局は量が物を言う。量を増やすには楽しめることがまず何よりだろう。更に同じ目的を持った仲間がいると必然的に量は増える。私が本校で3年生を担任した時、卒業式のLHRで友人と一緒に頑張ったことが合格につながったと話した生徒もいた。1点を争う大学入試では仲間の存在も非常に大きいと感じる。今までの輝かしい実績で自分のやり方が一番正しいと考えており、アドバイスを受けることがあっても、特定のコーチからの指導は受けていなかった。完璧主義で人に頼らず自分で成し遂げたいと思う気持ちもわかる。しかし、勇氣を持ってコーチをつけたことで自分の弱点を客観的に知ることができ、ストレスもなくなり、プレーに集中できたという点だ。これは自分を変える勇氣を持った点も大きい。人ととの出会いも大きい。高校は中学校と大きく違う。今までの学習は自分の力だけでほとんどクリアできたと思う。友人に教えてもらうのは自分の努力不足だと考える人もいるかもしれない。しかし、ここ鶴丸高校はいろいろな力を持った生徒の集まりである。わざわざ、他に学習の場を作る必要はない。仲間との競争は大事だが、協力し合うことで、大きな力が発揮されると思っっている。自分を変える勇氣と積極的な気持ちで多くの人ととの出会いを楽しみ、多くの人から様々なことを吸収し、持っている力を最大限発揮してほしい。

今からいろいろな波が押し寄せてくるだろう。新しく出会った仲間と今までに経験した事のない多くの壁を乗り越え、三年後、充実感と感謝の気持ちいっぱい「はろぼろと」を唱う姿を楽しみにしている。

創立記念式・講演会実施

TBSの名プロフェッサーの話に感動

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に考慮して、創立記念式と記念講演会が4月19日(月)に川商ホールで実施された。記念講演会では、本校43回生の瀬戸口克陽氏が「たった1つ自分がワクワクすることに出席したら、人生は最高に楽しい」という演題で講演された。「花より男子」や「華麗なる一族」など数々のヒットドラマを手掛けた名プロデューサーによる話に全校生徒は魅了された様子であった。



↑ 有名ドラマの経験者、瀬戸口氏の講話を聴く生徒の様子

【3R】笹平部さんの感想文(5)

講師を紹介する紙を見た時、なんと順風満帆な人生かと思った。「運のよい人」という偏見を持ったまま始まった講演だったが、瀬戸口さんは自身の体験とその時の苦しみを赤裸々に話してくださった。「自分がいなくても滞りなくまわっていく世の中」を見ることの苦しさは、私にも覚えがあった。まるで全員から無視されているように自分は不必要と痛感させられるのだ。そんな時、私は他の「世の中」に逃げたくなった。「生きた証を残したい」という正面から向き合うような気持ちになれることが、瀬戸口さんのすごさの本質であると感じる。

大学まで将来のビジョンがはっきりしていなかったというのは、どこかほっとさせられた。私もなりたいた自分がはつきりしていないからこそ、自分の好きなことを貫いて、自分の才能を探りながら成功をつかんだ瀬戸口さんの姿は眩しい。自分がワクワクすることは、「たった一つだけ」ではなく、「少なくとも一つ」という意味だ。ドラマにしろ、バスケットボールにしろ、のめりこめるものを経験して、それがいつかつながって、ピンチをチャンスに変える自分だけの力に変わっていくのだと思う。

2年ぶりに甲鶴戦開催

4月16日(金)、第51回甲南・鶴丸スポーツ交歓会が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮する中開催された。昨年はやむを得ず中止となったこともあり、2年ぶりの開催に甲南、鶴丸の両校生徒は奮起し、どの競技も激戦が繰り広げられた。残念ながら一昨年度に引き続き優勝とはいかなかったものの、入学したばかりの1年生も含めて、学校がひとつになった素晴らしい甲鶴戦であった。



【運営の担当をされた福田先生(体育科)の話】
昨年度実施できなかった今年度は何とか実施したいという思いで準備してきました。新型コロナウイルス感染症という未知のウイルスと運営面でも戦わなければならなかったと思いますが、今後と活動する生徒の姿を見なければならぬ点も多くありますが、まだまだ不備な点や検討しなければならぬ点も多くありますが、最善を尽くして実施できればと思います。ありがとうございます。

堀口琴菜生徒会長へのインタビュー

Q 甲鶴戦を終えて今の感想を教えてください。
A 「無事に終わることができて良かったというのが率直なところです。昨年中止だったので鶴丸も甲南も運営に携わったことがある生徒がいなかったため、本当にほっとしています。」

Q 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のために準備も大変でしたか?
「そうですね。例年のことも良く分からないままだったので、入場制限や出入口での消毒、検温などやるものが多くありました。何とか実施できて良かったです。」

Q 甲鶴戦を通して感じたことを教えてください。
「2年ぶりの開催ということもあり、現在いろいろなことが制限される中で、他の部活動生が頑張る姿を見る機会がありません。そんな中、選手の奮闘する姿を直接見ることができたのは大変意義のあることだったのではないかと思います。また、野球の全校応援では学校が一体となる感覚を全校生徒で共有できてとても良かったと思います。残念ながら今年度は優勝旗を持って帰ることができなかったのですが、来年度の後輩たちに思いを託したいと思います。」

5月の行事予定

Table with 6 columns: Date, Day, Event, Duration, Class, and Mark. It lists various school events from May 1st to May 31st, including national exam preparation, sports events, and school assemblies.

※上の行事予定はあくまでも予定です。変更にご注意ください。



↑ 入学式の様子。厳粛な雰囲気の中、素晴らしい式が実施されました。